



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

インターネットでも
ご覧いただけます。

<http://ktib.geo.jp/jcp>

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

世界に誇れる日本の宝

憲法記念日に街頭から訴え

日本共産党
市議団

5月3日の憲法記念日、日本共産党市議団は市内6ヶ所で街頭宣伝をしました。「世論調査でも『憲法守れ』が『憲法変えよ』を上回って大きく前進しています。その最大の理由が『世界に誇れる平和憲法だから』です。この国民の声を確信に、

日本の宝である『憲法9条』を守り、憲法に明記された生存権や基本的人権が保障された政治を実現するために全力をつくします」と訴えました。この党市議団の訴えをじつと聞き入る人や手を振って応える人が見られました。



けんぽう法話
大谷隆照さん

元五霞町町長で浄土宗善照寺住職の大谷隆照さん。憲法の多面的な意味について報告し、守り生かそうという高校生の訴えに参加者が感激する場面も。



青年トーク
「憲法へのメッセージ」



憲法フェスティバル 水戸で

こんなにちがう!?保険料 同一世帯と分離世帯

ある市民から、党市議団に相談がありました。「母は、介護保険料が7800円、毎回年金から天引きされています。そのうえ今度からは、後期高齢医療保険が6000円です。母の年金額は遺族年金で年額94万円なの

に、これでは暮らしていきません。本当にそんなに高いのでしょうか」という内容です。

市議団が市に問い合わせると、この方は娘さん夫婦と同一世帯ということ、本人の年金と家族の収入の合計額で保険料が算定されており、何ら減免制度が適用されていませんでした。

しかし、この方は昨年10月に世帯を分離して1人世帯となりました。そのため、後期高齢者医療保険料は7割減免、介護保険料は5割減免が受けられることがわかり、年度途中で減額されるということです。

「それにしても、同一世帯と分離世帯でこれほど保険料に差があるというのは、制度自体の根本的な欠陥ではないか」と党市議団は語っています。

北茨城の今と日本の未来

中郷ニータウンで
日本共産党が「集い」

5月7日、中郷ニータウンで「北茨城の今と日本の未来」と題して「集い」を開きました。福田明議員

連休にイベント彩々

平潟港朝市

ふだんは隔週で日曜日に開かれていた平潟港朝市はこの連休中、5月4、5日と開かれ、宿泊客を含め1千人ほどの人出となりました。市観光課でもテントを出して、買い物客の



「よー・そろー」特設ステージ

抽選にと観光PRに二役つていました。

「よつ・そろー」一周年
昨年オープンした「よつ・

そろー」では記念イベントが開かれ、のべ1万人が参加しました。御船祭り囃子、地元のよさこいソーランの発表、童謡コンサート、ブームとなっているフラダンスなど、広場を利用した多彩なプログラムが用意されました。さらに、1メートルちかくもあるカツオの解体・販売など盛りだくさんの内容で楽しみました。

マウントあかね名産市
4月27日には、マウント茜で恒例の名産市も開かれました。1千人が訪れ、初夏の味覚を味わいました。

が3月市議会の報告や後期高齢者医療制度、ガソリンの暫定税率など、市政と国政の問題点とその打開の道を語りました。

参加者からは「団地内のブランコなどの公園遊具が老朽化して危険なものが多い」「歩道の樹木の根が盛り上って、夜、歩く時につまづく」「もっと巡回バスの頻

度を高めてほしい」「介護している家族の経験交流会などを市としても開いてほしい」といった意見・要望が相次ぎました。

市議団では、「今後ともこのよう『集い』を市内各所で旺盛に開き、地域住民から出された声を議会に反映させていきたい」としています。